

育苗時(ポット、仮植床)、本圃定植前の各1回使用で、コガネムシ類幼虫を長期間防除! マイクロカプセルだから、根痛みの心配もありません!



ダイアジノンマイクロカプセル剤

ダイアジノン[®] SLゾル

農林水産省登録：第17620号

殺虫剤分類 1B

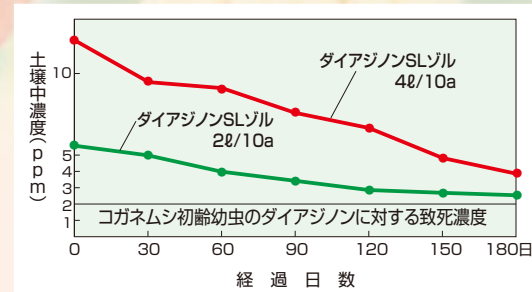
- 種類名：ダイアジノンマイクロカプセル剤
- 成分：ダイアジノン(化管法1種).....25.0%
(2-イソプロピル-4-メチルピリミジル-6)-ジエチルチオホスフェート
- その他成分：水、溶剤等.....75.0%
- 性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
- 毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

特長

- ① **ポット育苗時、仮植床植付時、本圃定植前の2回以内使用で、コガネムシ類を長期間防除。**
- ② **毒性が軽減されたやさしい製剤。**
- ③ **散布時のにおいが少ない、低臭性の薬剤。**
- ④ **マイクロカプセル独自の食毒効果。**
- ⑤ **灌水や降雨による薬剤の流出が少ない、効果の安定した製剤。**
- ⑥ **ミツバチに対する安全性が高い。**
(散布45日後の導入で影響がない。)

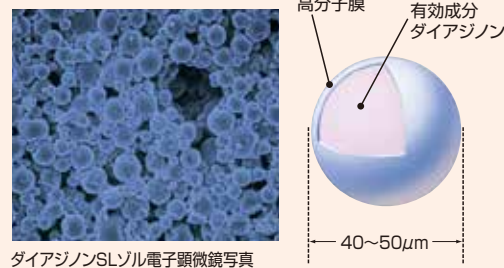
●ダイアジノンSLゾルの土壌中での消長

日本化薬(株)
ダイアジノンSLゾルは、土壌中では150~180日以上
の長期間にわたり効果を発揮します。



●マイクロカプセル製剤について

ダイアジノンSLゾルのマイクロカプセルは、平均粒径が40~50ミクロンの微粒子です。製剤は粘りのある白色の液体です。



上手な使い方



適用害虫と使用方法

(2024年10月現在 一部抜粋)

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ダイアジノンを含む農業の総使用回数
いちご	コガネムシ類幼虫	25倍	100ℓ/10a	定植前(本圃)	1回	全面土壌混和	2回以内
		50倍		植付時(仮植床)			
		500倍	1,000ml/m ²	ポット育苗時		育苗ポット灌注	

ダイアジノンは日本化薬株式会社の登録商標です。

ダイアジノンマイクロカプセル剤

ダイアジノン[®]
SLゾル

⚠ 使用上の注意事項

- 使用前によく振ってください(沈殿)
- 散布液調製後は速やかに使用してください。
- 希釈調製後に静置しておいた場合は、散布前に十分攪拌してください。
- 散布量は対象作物の生育段階・栽培形態及び散布方法に合わせ、所定量の範囲内で調節してください。
- なしのポット育苗時に使用する場合、処理面積に応じた使用量を散布し、軽く混和してください。
- いちごのポット育苗時にポット灌注で使用する場合、使用量を1m²当たり定植する株数で除した液量を各ポットに灌注してください。
- コガネムシ類幼虫、シバオサソウムシ幼虫に対して土壌注入処理をする場合には、農薬を高圧噴射できるインジェクターを使用してください。
- コガネムシ類幼虫に対して散布処理をする場合は、コアリング時の目土前に処理してください。
- 樹木類の培土処理の場合、薬液が十分行き渡るように所定量の範囲内で使用量を調整し、培土と混和してください。
- ミツバチに対する注意
 - ・巣箱及びその周辺にからないようにしてください。
 - ・関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

- 桑にからないように注意してください(蚕毒)
 - 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- ⚠ 安全使用上の注意事項**
- 使用時は、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を換えてください。作業時の衣服などは他と分けて洗濯してください。
 - 誤飲に注意してください。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に異常を感じた時は、直ちに医師の手当を受けてください。
 - 眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗してください(弱い刺激性)
 - かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
 - 公園などで使用する場合は、使用区域に縄囲いや立て札をたて、使用中及び使用後(最小限その当日)に関係者以外を立ち入らないようにしてください。小児、人畜等に留意してください。
 - 使用量に合わせ薬液を調製し、使い切ってください。

- 魚毒性等…河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください(甲殻類)
 - 使用残りの薬液が生じないよう調製し、使い切ってください。散布器具・容器の洗浄水は河川等に流さないでください。また、空容器などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保 管**…密栓し、直射日光を避け、**食品と区別して**、冷涼な所に保管してください。低温時は保管場所に十分注意し、凍結をさけてください。
- 火災時の措置**…周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移動し、散水冷却してください。着火した場合は消火器(粉末、炭酸ガス、泡)にて消火してください。
- 漏出時の措置**…少量の場合は、布等で拭取り回収してください。多量の場合は砂等に吸収させ、密閉容器に回収してください。火災時、漏出時の措置作業は必ず農業用マスク、手袋等の保護具を着用してください。
- 廃棄上の注意**…使用残液が生じないよう使い切ってください。洗浄水などは河川に流さず、周囲に影響のない方法で処理してください。空容器は環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 輸送上の注意**…移送取扱いはていねいに行ってください。

ダイアジノンSLゾルの上手な使い方

本圃・仮植床

1 整地

散布前に耕起、砕土を十分に
行い、ていねいに
整地してください。



定植前の本圃
でも使えます。

2 薬剤希釈

希釈後は直ちに散布してください。
希釈後に静置した場合は、散布前に
十分攪拌して
ください。



使用前には
ボトルをよく
振ってください。

SLゾル使用量(10a当たり)		水	100ℓ
本圃	4ℓ	+	
仮植床	2ℓ		

3 薬剤散布

本圃の全面にまきむらのないよう
均一に散布してください。薬剤の
ないところは効果がありません。

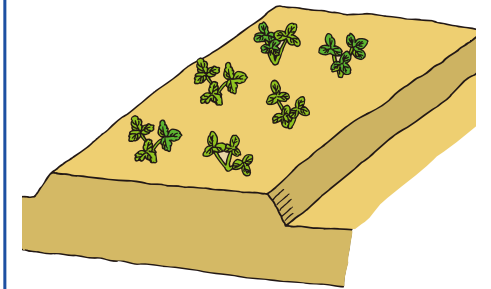


4 混和

散布後、なるべく早く混和してく
ださい。混和は15~20cmの
深さで均一にしてください。



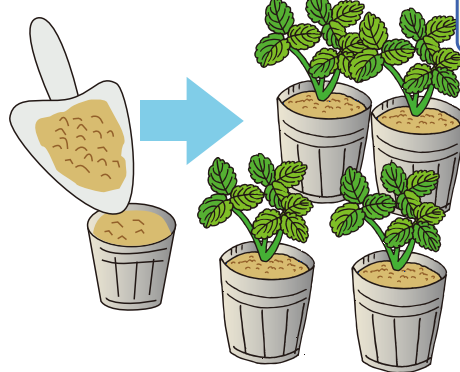
5 定植



ポット育苗時

1 土詰め・植付

床土をポットに詰め、
苗を植え付けます。



2 薬剤希釈

使用前には
ボトルをよく振って
ください。

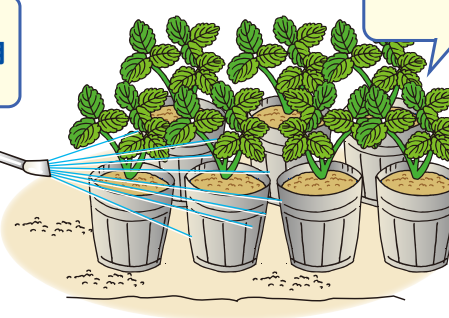


ポット育苗では
500倍液で使用
してください。

SLゾル使用量(10a当たり)		水	1,000ℓ
ポット 育苗時	2ℓ	+	

3 薬剤灌注

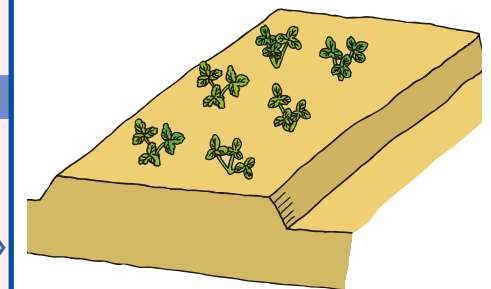
育苗床に散布液が
たまらないようにし
てください。



1ポット当たり
110~140ccが目安です。
7,000~9,000ポット
/10aの場合

育苗期間中の
コガネムシ類防除は
必要ありません。

4 定植



●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空容器は圃場等に放置せず、適切に処理してください。

この印刷物は2024年10月の登録内容に準拠して作成しました。

